

国際的に広がる 差別反対の声 支援の輪

日本政府への是正勧告



2013年5月、国連・社会権規約委員会は、日本政府に対し、「高校無償化」における朝鮮高校排除は「差別である」として、その適用を求める勧告を出しました。その審査においては、日本政府代表の「拉致問題に進展がない」との説明に対し、「朝鮮学校に通っている子どもたちとはなんの関係もない」と委員が一蹴するという一幕もありました。

2014年8月、国連・人種差別撤廃委員会でも、「高校無償化」からの排除と自治体の補助金削減を是正することを求める強い勧告が出されました(2018年にも同様の勧告)。

2019年3月には子どもの権利委員会からも是正勧告が出されましたが、日本政府は無視を続けています。大阪地裁の勝訴判決は、これらの勧告の考えに沿ったものと言えます。

韓国に広がる支援の輪



日本の朝鮮学校差別については、韓国の市民社会からも、強い関心がよせられています。

2011年には朝鮮学校を支援するために「モンダンヨンピル」が結成されました。

2014年6月、多くの市民団体、労働組合、宗教団体などが参加する「ウリハッキョと子どもたちを守る市民の会」が結成されました。「高校無償化」排除反対の署名運動や、ソウルの日本大使館前でのスタンディング・デモなど、様々な活動を展開しています。

韓国市民団体が来日するときには、当会が受け入れ団体となって行動を共にしています。



すべての子どもたちに 学ぶ権利を保障しよう！ あなたに、わたしにできること

○あなたも会員に！年3回程度「ヨンピル通信」を送付します。年会費1口1000円(何口でも)、下記連絡先まで入会申し込みを。

○当会のブログをチェックし、行動や集会に参加しよう！

○このリーフレットを広めてください！配布される方には必要部数を送ります。

○金曜行動(ほぼ毎週@文部科学省前)に参加しよう！

○各地域で行われている毎月20日行動(毎月20日@練馬区内の駅頭)、水曜行動(毎月第3水曜@多摩地域の駅頭)などのアピール行動に参加しよう！

○各地各自で取り組みをつくろう！

○ともに声を上げよう！社会に訴えよう。政治家に働きかけよう。

朝鮮学校「無償化」排除に反対する連絡会

共同代表：佐野通夫、田中宏、長谷川和男、森本孝子

TEL：080-3930-4971

mail：mushokashien@yahoo.co.jp

https://mushoka2020.blogspot.com/

ゆうちょ振替口座：00190-9-473007「高校無償化」連絡会

他行から振込：セブイジ(019)支店 当座 0473007



朝鮮学校「無償化」排除に反対する連絡会

入会希望の方はご連絡ください。
年会費1口1000円から。
詳しくはお問い合わせ、またはHPをご覧ください。



知っていますか？ 朝鮮学校への 排除と差別

キラキラ光る無償化の文字
私たちの心を躍らせた
手を振って去る無償化の文字
私たちの心を凍らせた

—京都朝鮮高校3年生の詩—



朝鮮学校「無償化」排除に反対する連絡会

2024年4月

朝鮮学校って???

朝鮮学校は、朝鮮半島にルーツを持つ在日朝鮮人（韓国籍、朝鮮籍、日本籍）が民族教育を受ける学校で、全国 57 校に 4019 人の子どもが通っています（大学は含まない 2023 年 5 月現在）。

1945 年、日本の敗戦によって植民地支配から解放された在日朝鮮人は、奪われた言葉、文化、歴史を子どもたちに教えなければと、全国各地に「国語講習所」をつくりました。これが、現在の朝鮮学校の原点です。

小中学校から高校、大学まであり、「日本語」以外の科目は、すべて朝鮮語で授業が行われています。

同じルーツを持つ子どもたち同士が安心して学べる場であり、朝鮮の歴史や文化はもちろん、日本社会で暮らしていく上で必要なことが幅広く学べるようになっています。サッカーやラグビー等のスポーツ、朝鮮舞踊、合唱、吹奏楽、美術などの部活動も大変盛んです。



支援キャラクター
ゴッキリ

朝鮮学校は、自分が誰であるかを教え、この地（日本）で朝鮮人として生きていく方法を教える唯一の学校です。これは、日本の学校にはできないことです。

映画『ウリハッキョ』監督 キム・ミョンジュン（韓国）

もっと知りたい方に！



朝鮮学校物語 日本版編集委員会 編
『あなたとたのびの「もうひとつの学校」』
朝鮮学校物語 2 記録編集委員会 編
『高校無償化問題が問いかけるもの』
発行：花伝社
定価：1320 円（税込）
この国には、朝鮮学校がある。私たちの課題と可能性。

高校無償化

～なぜ朝鮮高校だけ排除されるの？～

「高校無償化」とは

教育費の負担軽減により、高校段階の子どもたちすべてに教育を受ける機会を与えようと、2010 年 4 月に始まったのが「高校無償化」です。支給対象は生徒ですが、学校が生徒に代わって就学支援金を受領し、授業料に充てる制度です。

「外国人学校」も対象

この制度は、公私立の高校だけでなく、各種学校である「外国人学校」の生徒も対象です。中華学校や韓国学園、ブラジル人学校、インターナショナルスクールなど 42 校が適用を受けています。



同じ外国人学校である朝鮮高校（全国に 10 校）の生徒だけが差別されています。

政治的・外交的な理由で排除

第 2 次安倍政権発足直後の 2013 年 2 月、朝鮮高校 10 校に「不指定処分」が行われ、朝鮮学校を排除するための省令改定が行われました。その理由は「拉致問題に進展がない」「朝鮮総連と密接な関係」といった、教育とも、朝鮮高校の生徒たちとも何ら関係のない政治的・外交的なものでした（下村文科相の記者会見）。

これに対し、全国 5 か所で朝鮮学校や生徒たちが裁判を提起しました。東京では、62 人の高校生たちが国賠訴訟を起こしました。大阪地裁判決（2017 年 7 月）は、上記の省令改定を「違法、無効」としました。大阪地裁以外の判決は省令改定の是非を判断せず、最終的には最高裁で、いずれも原告敗訴の不当判決となりました。

裁判所が人権保障の役割を放棄するなら、市民の力で差別を是正しなければなりません。



「こども基本法」に基づく差別是正を！

～補助金問題、幼保無償化～

自治体補助金も停止や減額が

「高校無償化」問題が始まった 2010 年以降、東京都、大阪府に続いて 大阪市、埼玉県、神奈川県、宮城県などの地方自治体で、外国人学校への補助金を、朝鮮学校にだけ狙い撃ちで停止や減額にする事態が続出しています。「幼保無償化」でも朝鮮学校の幼稚園は排除されています。

都内朝鮮学校初級部 2 年の男子「ぼくはウリハッキョ（私たちの学校）が大好きです。大好きなウリハッキョを仲間はずれにしないでください」（朝日新聞 2023.12.25）



納税義務は同じなのに！

朝鮮学校の保護者は、ほかの人たちとまったく同じように日本で納税しています。にもかかわらず教育は自腹。子どもの教育を受ける権利は保障されていません。

こども基本法と朝鮮学校差別

2023 年 4 月、子どもの権利条約に基づく「こども基本法」ができました。その第 3 条は、全ての子どもの基本的人権を保障し、差別的取扱いを受けることがないようにする、としています。
朝鮮学校差別との矛盾は明らかです。

もっと知りたい方に！



朝鮮学校を歩く
—1100 キロ / 156 万歩の旅—
長谷川和男 写真・文
朝鮮学校を歩く刊行委員会 編
発行：花伝社
定価：1980 円（税込）
全国の朝鮮学校を訪ね歩いた交流と発見の記録。